



固 定 資 産

製品概要集

2026-06-01 版

*この資料の内容は改善などのため予告なく内容を変更する場合がございます。

目 次

I. 基本機能一覧	3
II. 各機能の画面と帳票	4
III. データフロー	9
IV. マスタ関連	12
V. 機能関連	17
VI. 建設仮勘定管理オプション	36
VII. SuperStream-NX 共通設定について	41

I. 基本機能一覧

- 各種固定資産管理
 - － ・有形固定資産、無形固定資産、繰延資産、非償却資産の管理
 - ・償却済資産の管理
 - ・固定資産の履歴(取得/移動/処分/修繕維持 等)管理
 - ・固定資産の状態(遊休休止 等)管理
 - ・資本的支出資産の管理
 - ・資産除去債務資産の管理
 - ・画像データの管理
- 各種償却方法
 - － ・定率法、定額法、均等法、生産高比例法、少額資産の一括償却
 - ・リース定額法、10/9 定率法によるリース資産の償却
 - ・平成 19 年度税制改正対応(新定率法、新定額法、新生産高比例法による償却)
 - ・税法特有の償却方法(特別償却、割増償却、圧縮記帳)
 - ・減価償却費の部門間配賦
- 承認処理
 - － 入力されたデータの承認、差戻処理
- 税務申告書の出力
 - － ・償却資産申告書(課税台帳、種類別明細書(増加、減少、全資産))、電子申告データ作成(eLTAX)
 - ・別表十六、別表十六内訳表 (1)定額法、(2)定率法、(3)生産高比例法、(4)リース期間定額法、(6)繰延資産、(7)少額減価償却資産、(8)一括償却資産
- 減価償却費の予測
 - － ・予測時点での保有資産に対する減価償却費、除去債務利息、課税標準額の予測
 - ・保有資産に加え、取得・複写・変更・移動・処分・遊休開始/終了、用途変更、減損計上等の予定を考慮した予測
 - ・異動予定データを実績へ移行
- 資産データの活用
 - － ・各固定資産データ、標準レポートを CSV へ出力
- 減損会計対応
 - － ・減損損失額計上
 - ・減損損失附属明細書出力
 - ・減損グルーピング
- 統合会計連携
 - － ・固定資産の減価償却費仕訳、異動仕訳作成
- リース契約管理
 - － ・リース資産の契約および付帯情報の管理
- リース物件管理
 - － ・設置場所等各種管理項目での物件管理
- リース料
 - － ・当月支払予定額の管理
 - ・支払予定額の推移の管理(支払スケジュール表出力)
- 統合会計連携
 - － ・リース資産の費用計上仕訳作成
 - ・リース資産の支払データの作成
- 外部データ取込
 - － ・マスタデータ取込
 - ・外部データ取込

Ⅱ. 各機能の画面と帳票

《固定資産管理》

機能	画面名	帳票
固定資産入力	・固定資産入力 ・固定資産管理情報入力 ・固定資産異動入力 (複写・変更・移動・処分・遊休開始終了 ・用途変更・分割・分割移動・減損計上) ・固定資産異動取消 ・固定資産データ削除 ・減損グルーピング	・固定資産台帳 ・固定資産台帳(詳細) ・固定資産異動確認リスト ・固定資産管理情報一覧表
ワークフロー	・異動承認	
更新処理	・月次計算 ・月次計算取消 ・月次更新 ・月次更新取消 ・年次更新 ・年次更新取消	
予測処理	・異動予定入力 ・異動予定資産照会 ・予測計算指示 ・予測結果照会 ・異動予定データ実績移行	・予測結果表
画面照会	・固定資産照会 ・固定資産異動照会 ・固定資産棚卸照会 ・FA 汎用検索照会 ・削除取消データ照会	・取得資産一覧表 ・取得資産一覧表(請求書別) ・変更資産一覧表 ・移動資産一覧表 ・処分資産一覧表 ・処分資産一覧表(請求書別) ・用途変更資産一覧表 ・遊休休止資産一覧表 ・減損損失資産一覧表 ・分割資産一覧表 ・固定資産棚卸一覧表
仕訳インタフェース	・固定資産仕訳データ作成 ・仕訳データ確定	・仕訳データチェックリスト ・仕訳内訳表
レポート		・減価償却履歴表 ・減価償却計算明細表 ・固定資産増減表

機能	画面名	帳票
		・固定資産異動増減内訳表 ・固定資産異動履歴表 ・除去債務資産一覧表 ・除去債務増減表 ・除去債務利息計算表 ・圧縮資産一覧表 ・減価償却費配賦結果表 ・固定資産ラベル印刷 ・遡及比較表
申告	・評価額計算 ・評価額計算取消 ・償却資産税残高入力 ・償却資産申告書出力 ・償却資産税残高繰越 ・別表十六作成	・償却資産申告書(償却資産課税台帳) ・種類別明細書(減少資産用) ・種類別明細書(増加資産用) ・種類別明細書(全資産用) ・種類別明細書(減少資産用) ・別表十六 (一)(二)(三)(四)(六)(七)(八) ・別表十六内訳表 (一)(二)(三)(四)(六)(七)(八) ・償却不足調整レポート
財務会計用資料		・減損損失附属明細書
外部データ	・マスタデータ一括取込用データ作成 ・マスタデータ一括取込 ・外部データ作成 ・外部取込用異動データ作成 ・固定資産異動データ取込 ・固定資産異動履歴取込 ・固定資産管理情報一括取込 ・過年度データ取込 ・償却資産税残高取込 ・異動取込データ取消	・FA 処理結果リスト

NX 共通機能	・パスワード変更	
NX 共通マスタ管理	・会社情報修正 ・ユーザーマスタ登録 ・ユーザーグループマスタ登録 ・メニューロールマスタ登録 ・銀行マスタ登録 ・銀行支店マスタ登録 ・銀行休日マスタ登録 ・承認ユーザーグループマスタ登録 ・代理承認者グループマスタ登録 ・処理種別マスタ登録 ・ワークフロー主管承認ルートマスタ登録 ・ワークフロー部門内承認ルートマスタ登録 ・資産管理マスタ登録 ・FA 会社方針マスタ登録 ・FA ユーザーグループマスタ登録 ・FA メニューロールマスタ登録 ・ユーザーグループ別メニューマスタ登録 ・コード利用定義マスタ登録 ・コード定義マスタ登録 ・管理単位マスタ登録 ・FA 会計部門マスタ登録 ・FA 取引先マスタ登録 ・配賦パターンマスタ登録 ・割引計算利子率マスタ登録	
固定資産マスタ登録	・取得形態マスタ登録 ・償却情報マスタ登録 ・申告先マスタ登録 ・FA 汎用検索表示項目パターン登録	

《リース資産管理》

機能	画面名	帳票
リース資産入力	・リース契約入力 ・リース資産異動入力 (再リース、中途解約、返却等) ・リース資産管理情報入力 ・個別リース契約削除	・リース物件明細表 ・リース資産異動確認リスト ・リース資産管理情報一覧表
画面照会	・リース契約照会 ・リース物件異動照会 ・削除取消データ照会	
リース支払・費用管理		・リース料支払予定表 ・保守料支払予定表 ・リース料支払スケジュール表 ・リース支払集計表 ・リース支払データチェックリスト
財務会計用資料		・リース会計資料(支払リース料等) ・リース会計資料(減価償却費) ・中途解約物件明細表 ・中途解約物件明細表(請求書別) ・リース会計注記合計表 ・リース債務内訳表 ・リース増減一覧表(売買処理) ・リース増減一覧表(賃貸借処理)
その他のレポート		・リース物件配賦結果表
仕訳インタフェース	・支払データ作成 ・リース資産仕訳データ作成 ・固定資産仕訳データ作成 ・リース支払データ確定 ・仕訳データ確定	・リース支払データチェックリスト ・仕訳データチェックリスト ・仕訳内訳表

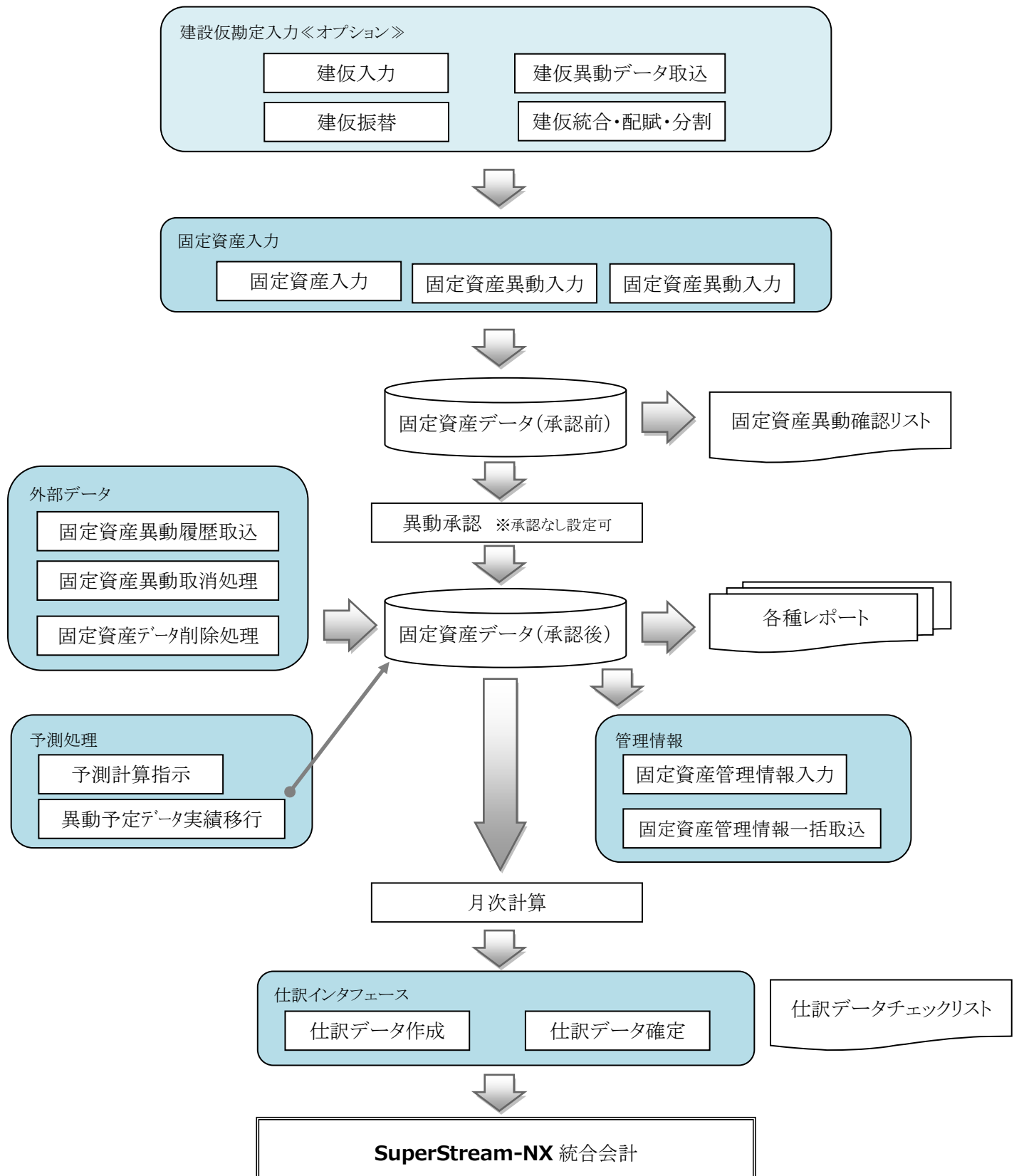
外部データ	・マスタデータ一括取込 ・外部データ作成 ・外部取込用異動データ作成 ・固定資産異動データ取込 ・固定資産異動履歴取込 ・固定資産管理情報一括取込 ・過年度データ取込 ・リース資産異動データ取込 ・リース資産管理情報一括取込 ・異動取込データ取消	・FA 処理結果リスト
リース資産マスタ登録	・契約形態マスタ登録 ・リース仕訳パターンマスタ登録 ・消費税率マスタ登録	

《建設仮勘定管理オプション》

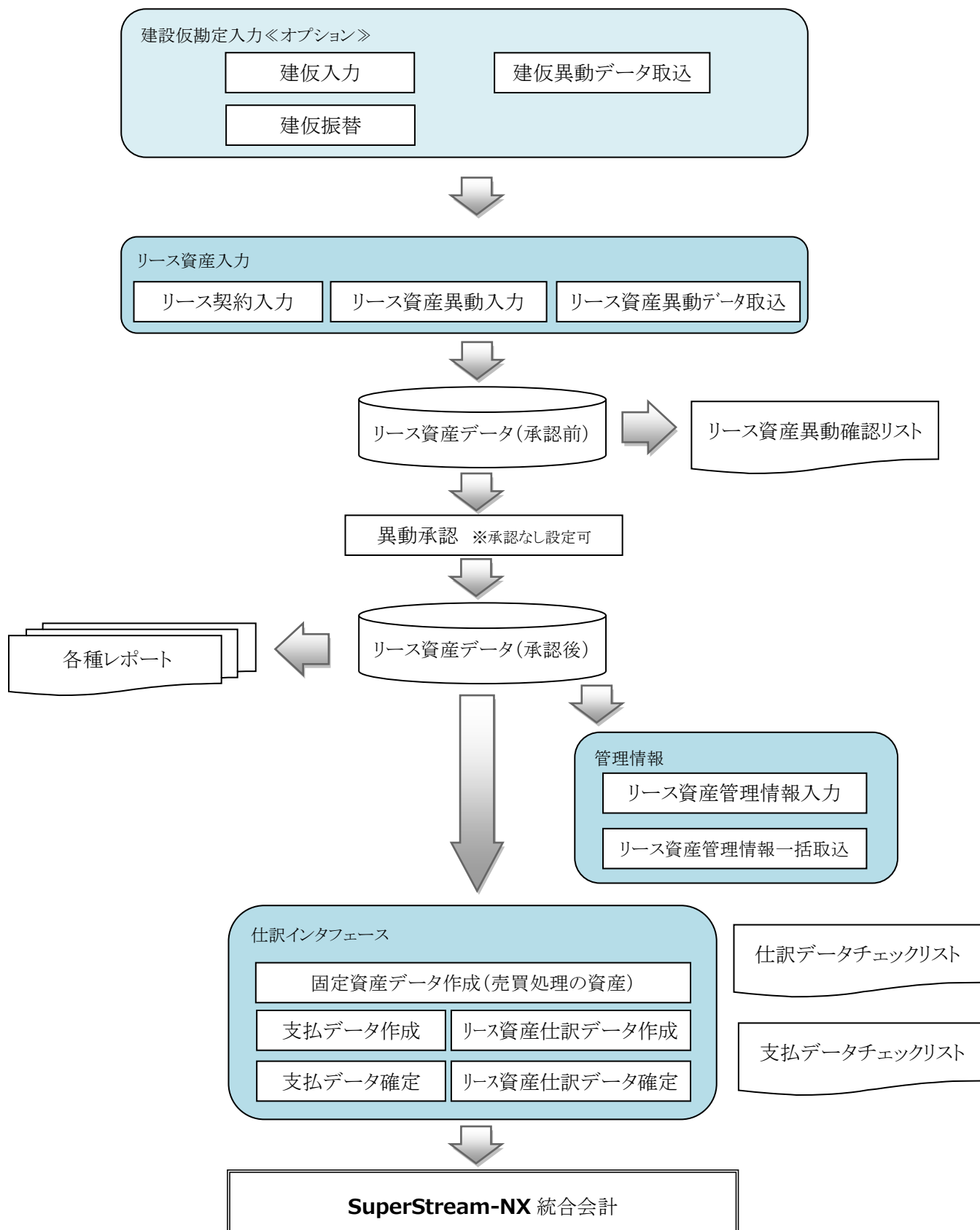
機能	画面名	帳票
建設仮勘定管理	・建仮入力 ・建仮振替入力	・建仮明細一覧表 ・建仮明細一覧表(請求書別) ・建仮増減表
画面照会	・建仮照会 ・建仮異動照会 ・建仮削除取消照会	
仕訳インタフェース	・建仮仕訳データ作成	・建仮仕訳内訳表
外部データ	・建仮異動データ取込 ・外部取込用建仮異動データ作成	

Ⅲ. データフロー

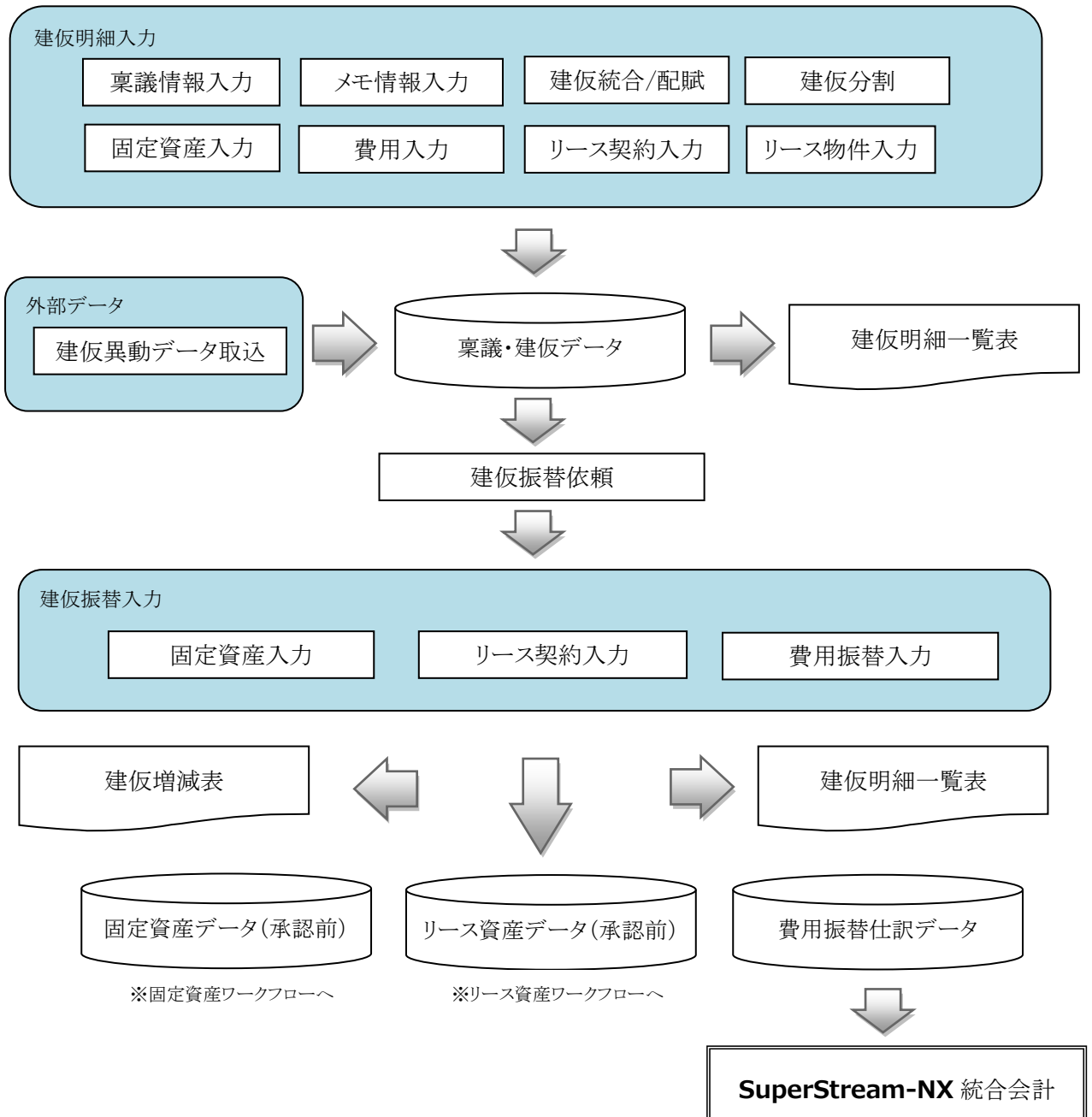
《固定資産管理》



《リース資産管理》



≪建設仮勘定管理オプション≫



IV. マスタ関連

《固定資産管理・リース資産管理共通》

1. 会社方針マスタ登録-方針設定画面

固定資産管理・リース資産管理を行うために、償却計算の単位や NX 統合会計へインタフェースする仕訳の種類等を設定します。また、以下のような事項も設定します。

- ・償却計算タイミング
- ・外貨利用
- ・固定資産増減判定基準
- ・資産番号自動採番
- ・一部異動時数量 1 未満
- ・リース会計処理
- ・リース仕訳利子
- ・売買リース資産登録区分
- ・5 種類の台帳使用区分 (会計/税務/IFRS/ユーザ 1/ユーザ 2)
- ・遅延登録
- ・異動仕訳作成タイミング
- ・償却資産申告増減判定基準
- ・先行入力
- ・用途変更時簿価
- ・利息相当額算定方法
- ・FL 未経過リース料計算基準
- ・リース料前払後払
- ・限度到来年度償却計算
- ・異動仕訳伝票日付
- ・異動時簿価
- ・残存価額初期計算端数区分
- ・申告先優先区分
- ・リース利息計算端数
- ・再リース取扱
- ・所得権移転外 FL 会計処理
- ・新リース会計基準

等

The screenshot displays the 'Company Policy Master Registration - Policy Setting Screen' in SuperStream-NX. The top navigation bar includes the company name 'NXSYS' and the system name 'SuperStream-NX'. The main area is divided into several sections for setting various policies. A red box highlights the 'Account Policy' (台帳別方針) button in the top right corner. Below the main settings, there are tabs for 'Account', 'Tax', 'IFRS', 'User 1', and 'User 2'. The 'Account' tab is selected, showing detailed settings for depreciation, lease accounting, and other financial policies. A red arrow points from the 'Account Policy' button to the 'Account' tab.

2. 取引先マスタ登録

固定資産管理では、購入先・処分先として、リース資産管理ではリース会社・保守会社・保守料支払先会社として利用する業者名を登録します。

取引先コード	取引先名称	リース会社区分	リース会社デフォルト区分	購入先区分	購入先デフォルト区分	処分先区分	処分先デフォルト区分	保守先区分	保守先デフォルト区分	保守料支払先区分	保守料支払先デフォルト区分
2001	天王寺製作所	対象	デフォルト	対象	デフォルト	対象	デフォルト	対象	デフォルト	対象	デフォルト
2002	豊島情報システム	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象
2003	5G基幹電子システム	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象
2004	5G日本情報技術	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象
2005	東京オフィス	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象
2013	王子リース	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象
2014	月島リース	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象	対象	非対象

3. ユーザーグループマスタ登録

ユーザーグループに対して権限を設定することが可能です。これにより高度なセキュリティと効率的な業務を実現します。

ユーザーグループコード	ユーザーグループ名称	他ユーザー登録資産参照権限	他部門資産異動権限	F Aメニユーロール	部門セキュリティコード
0000	管理運用グループ(Management Group)	可能	可能	0000	0000
3000	CFOグループ(CFO Group)	可能	可能	3000	0000
FIN00	資産管理運用グループ	可能	可能	FIN00	0000

【項目名】	【設定内容】
他ユーザー登録資産参照権限	他ユーザーの登録資産に対する参照権限を設定します。
他部門資産異動権限	他部門への資産異動を可能とすることがどうか権限を設定します。

4. 取得形態マスタ登録

固定資産と売買リース資産の取得時、NX 統合会計に引き渡す仕訳データに適用する勘定科目や負担部門の設定を行います。

取得形態コード	国	取得開始日付	名称	デフォルト区分	標準用途区分	会計得意先コード	会計得意先名称	会計得意先コード
01	日本国	1000/01/01	現金による買収	デフォルト	買収	10200	現金	
02	日本国	1000/01/01	現金による買収		買収	11200	普通預金	1201
03	日本国	1900/01/01	支払手形による買収		買収	30100	支払手形	
04	日本国	1000/01/01	支払手形による買収		買収	31000	支払手形	
05	日本国	1900/01/01	除金買収計上		買収	31800	除金買収計上	
06	日本国	1900/01/01	建設仮勘定		買収	20000	建設仮勘定	
07	日本国	1000/01/01	リースによる取得		リース買収			

5. 償却情報マスタ登録

《リース資産管理》

6. 会社方針マスタ登録-台帳別会社方針【リース資産(売買)/リース資産(賃貸借)/リース資産(共通)】

リース会計基準に準拠した会計処理を行うための情報を設定します。

台帳別会社方針

会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 複写先 会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 複写

固定資産 リース資産(売買) リース資産(賃貸借) リース資産(共通)

リース会計処理判定 ☒ 判定する ☐ 判定しない

固定資産仕訳

取得仕訳 ☒ 作成する ☐ 作成しない
☒ 戻し仕訳作成する ☒ 会計機能コードを適用する
 仕訳作成区分 消費税償額を計上しない

移動仕訳 ☒ 作成する ☐ 作成しない
☒ 戻し仕訳作成する ☒ 会計機能コードを適用する

処分仕訳 ☒ 作成する ☐ 作成しない
☒ 戻し仕訳作成する ☒ 会計機能コードを適用する

減価償却仕訳 ☒ 作成する ☐ 作成しない
☒ 戻し仕訳作成する ☒ 会計機能コードを適用する

償却修正仕訳 ☒ 作成する ☐ 作成しない
☒ 戻し仕訳作成する ☒ 会計機能コードを適用する

リース仕訳

支払仕訳 ☒ 作成する ☐ 作成しない
☒ 戻し仕訳作成する ☒ 会計機能コードを適用する
 支払データ作成区分 ☒ 総合会計仕訳 ☐ 支払伝票 ☐ 作成しない

契約条件変更仕訳 ☐ 作成する ☒ 作成しない
☐ 戻し仕訳作成する ☐ 会計機能コードを適用する

編集削除 閉じる

台帳別会社方針

会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 複写先 会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 複写

固定資産 リース資産(売買) リース資産(賃貸借) リース資産(共通)

賃貸借リースインタフェース ☒ 費用計上ベース ☐ 支払期日ベース ☐ インタフェースしない

リース費用計上インタフェースデータ ☒ 作成する ☐ 作成しない
☒ 戻し仕訳作成する

リース費用計上インタフェース金額 ☒ 月額リース料 ☐ 月別支払金額 ☐ インタフェースしない

リース支払インタフェースデータ ☐ 総合会計伝票 ☒ 支払伝票 ☐ インタフェースしない
☒ 戻し仕訳作成する

リース仕訳集約 ☐ 契約毎に集約する ☒ 契約毎に集約しない (物件単位に集約)

消費税仕入一括控除

消費税償額計上 ☐ 作成する ☒ 作成しない
☐ 戻し仕訳作成する

償却消費税科目 ☐ 使用する ☐ 使用しない

消費税償額移動仕訳 ☐ 作成する ☒ 作成しない
☐ 戻し仕訳作成する

中途解約仕訳 ☐ 作成する ☒ 作成しない
☐ 戻し仕訳作成する

リース費用計上配賦仕訳 ☒ 作成する ☐ 作成しない

リース料保守料配賦仕訳伝票 ☒ 通常伝票 ☐ 配賦伝票

税処理コード優先 ☒ 消費税率マスタ優先 ☐ 科目マスタ優先

編集削除 閉じる

台帳別会社方針

会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 複写先 会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 複写

固定資産 リース資産(売買) リース資産(賃貸借) リース資産(共通)

リースインタフェース

資産別仕訳掲載1 契約物件番号

資産別仕訳掲載2 物件名称

仕入先掲載2設定 設定なし

支払データ作成済日付 2022/05/31

使用権資産

使用権資産判定 ☒ 判定する ☐ 判定しない

短期リース判定 ☐ 判定する ☒ 判定しない
 短期リース期間 ヶ月以下

取得価額相当額計算 ☒ 見積現金購入価額と割引現在価値の小さい方 ☐ 割引現在価値

売買リース償却計算 ☒ リース期間 ☐ 耐用年数とリース期間の短い方

支払サイト利用 ☐ 利用する ☒ 利用しない

新リース会計基準

適用開始日 2027/04/01

少額リース判定 ☒ 判定する ☐ 判定しない

少額リース金額 300 万円

編集削除 閉じる

V. 機能関連

《固定資産管理》

1. 固定資産入力

固定資産の新規登録、及び償却中の固定資産の登録を行います。資産情報として名称等の情報と金額情報を登録します。また、減損情報や資産除去債務の登録、資本的支出の登録も行うことが可能です。

i. 入力項目

【項目名】	【設定内容】
資産番号	資産番号は18桁(本体番号15桁+枝番3桁)以内で登録します。 自動採番も可能です。 資本的支出や資産除去債務の場合、本体の資産番号と区別するために枝番を使用して資産の登録を行います。
資産除去債務	本体資産に紐付けて管理する、または単独で管理することが可能です。
償却情報	あらかじめ償却情報マスタに登録した種類・構造/用途・細目の組み合わせを選択します。
管理情報	ユーザーが独自で定義することが可能です。管理情報は必須入力ではありませんが、各固定資産に設定しておくことにより、帳票出力や照会の際のデータ抽出条件として活用することが可能です。
画像・添付ファイル	固定資産の画像や添付ファイルを登録することが可能です。 (上限:1画像、5ファイルまで)

ii. 台帳情報

1 件の固定資産につき、会計・税務・IFRS・ユーザ 1・ユーザ 2 の合計 5 通りの償却方法を設定することが可能です。台帳ごとに償却方法、耐用年数等を設定し、償却計算を行います。また、特別償却、割増償却、圧縮記帳に関する設定を行います。

償却中の資産を登録する場合、減価償却総累計額や当年度償却累計額を指定することが可能です。

インボイス制度の対応として、明細情報画面で、資産取得時の購入費用や、付随費用(運送料、保険料、初期設定費用 など)について請求書毎の入力可能です。明細情報の税抜金額合計額が取得価額に設定されます。

【項目名】	【設定内容】
特別償却・割増償却	特別償却率及び割増償却率を指定することにより、税法特有の償却に対応します。
圧縮記帳	圧縮記帳の際には、圧縮金額の指定及び圧縮方法を指定します。圧縮方法として以下の3通りの中から選択します。 ・直接減額方式(取得仕訳に圧縮金額は含まれません) ・引当金方式 ・積立金方式
償却方法:月割り均等法	償却月数を設定可能です。 年間償却限度額＝(取得価額－残存価額)×12／月割り均等償却月数
償却方法:生産高比例法	予定数量・実績数量を設定できます。 当年度償却累計額＝(取得価額－残存価額)×当年度活動実績数量／総活動予定数量

iii. 画像添付ファイル

現物資産を画像情報とともに管理することで、視覚的に識別することが可能となり、業務効率を向上させます。

また、納品書や申請書等の添付ファイルを登録し管理することも可能です。

画像データのファイル形式は拡張子が「.jpg」、「.jpeg」、「.png」に対応しています。

画像情報は 1 ファイルまで、添付ファイルは 5 ファイルまで登録可能であり、1 ファイルのデータ容量は 10MB を上限の目安としてください。

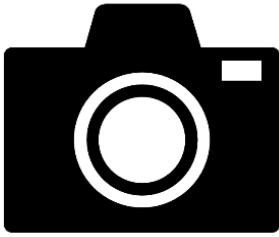
画像・添付情報

画像情報

ファイル名
画像イメージデータ2.jpg

備考

削除


画像データ

添付情報

ファイル番号	ファイル名	備考

ファイル番号
ファイル名
添付書_yyyymm.xlsx

備考

反映
キャンセル

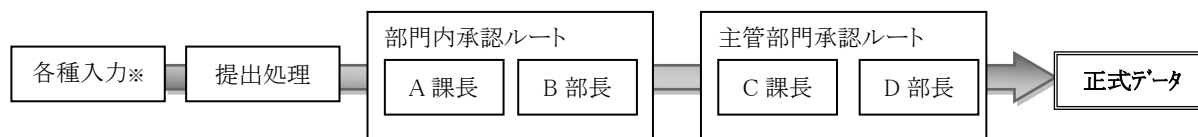
キャンセル 確定

2. 承認処理

入力された各種データをそのままシステムの正式データとせず、ワークフロー承認を行った後に正式データとできるよう承認処理を設けています。ただし、この機能は使用しない設定も可能となっています。

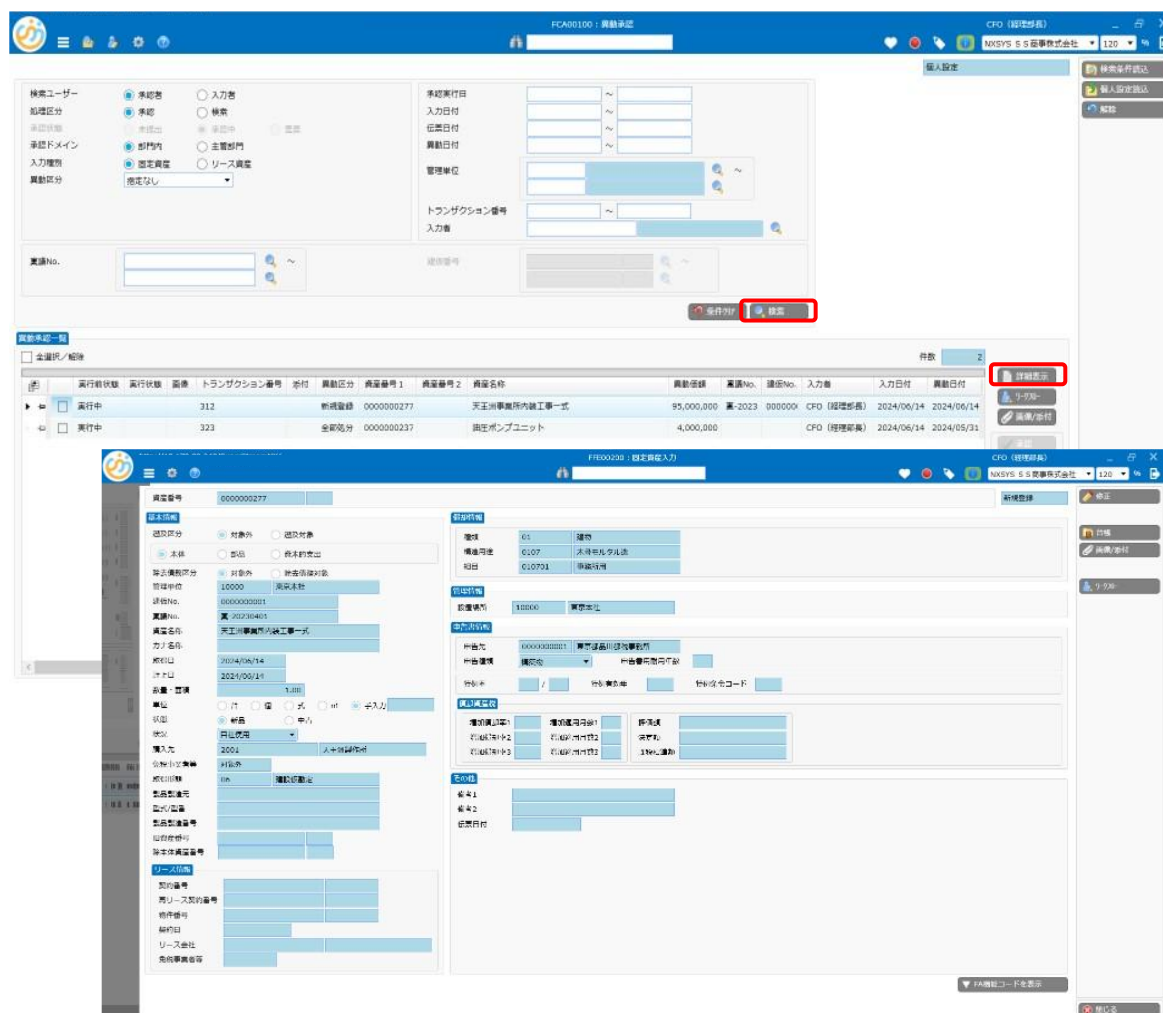
ワークフロー承認は部門内承認ルートと主管部門承認ルートの2つに分かれています。

ワークフロー承認機能のイメージ



※各種入力とは、固定資産登録・変更・移動・処分・遊休開始終了・用途変更・分割・減損計上・リース契約登録・中途解約・再リース登録を指します。

※異動承認画面に検索条件の登録が行えます(パーソナライズ機能)。個人設定登録をおこなうことで、画面起動時に登録した内容で検索条件が表示されます。



詳細表示ボタンを押すことにより、固定資産入力画面が開き入力の詳細をご覧いただけます。

3. 固定資産管理情報入力

固定資産の付帯情報を入力します。付帯情報はユーザーが自由にフォーマットを作成することが可能であり、様々な資産の管理に活用いただけます。

各項目には既存マスタ(部門等)を参照する項目や数値・日付の項目を設定できます。

例:修繕情報

資産番号 0000000001 資産名称 本社ビル 処分日 資産種別

資産管理番号 02 修繕情報

資産番号 003

担当者 総務部 鈴木

修繕日 2024/04/01

修繕理由 2024年度外壁修繕

修繕費 500000

修繕依頼元 2005 東京オフィス

保存 削除

一覧

資産管理番号	担当者	修繕日	修繕理由	修繕費
001	総務部 田中	2011/04/01	2011年度外壁修繕	1200000
002	総務部 田中	2012/04/01	2012年度外壁修繕	1000000
003	総務部 鈴木	2024/04/01	2024年度外壁修繕	500000

件数 3

新規作成 保存 削除

例:保険情報

資産番号 0000000001 資産名称 本社ビル 処分日 資産種別

資産管理番号 03 保険情報

資産番号 003

保険会社名 SS損害保険株式会社

保険金額 800000

保険開始日 2024/04/01

保険終了日 2026/03/31

保険種類 地震保険

保存 削除

一覧

資産管理番号	保険会社名	保険金額	保険開始日	保険終了日
001	SS損害保険株式会社	500000	2011/04/01	2012/03/31
002	SS損害保険株式会社	800000	2010/04/01	2012/03/31
003	SS損害保険株式会社	800000	2024/04/01	2026/03/31

件数 3

新規作成 保存 削除

4. 固定資産異動入力

登録された固定資産に対して、複写・変更・移動・処分・遊休休止・用途変更・分割・分割移動・減損計上を行う際に使用します。検索画面から直接処理が行えるようになっており、業務の効率化を実現します。

FF00100: 固定資産異動入力 C/F (総務部)

検索条件 件数 229

選択	管理単位	種類	資産番号1	資産番号2	本体区分	資産名称	資産名称カナ	購入元	部品製造元	型式/型番	部品製造番号	建
☒	東京本社	建物	0000000001		本体	本社ビル	ボンシャビル	天玉判製作所				
☐	東京本社	建物	0000000001	002	資本的支出	本社ビル (外壁工事)	ボンシャビル (ガイヘキコウジ)	東京オフィス				
☐	福島工場	建物付置設備	0000000002		本体	予備機置設備	ヨビテンクンセツビ	天玉判製作所	勝どき製作所	13-15m	DD1220392	
☐	東京本社	建物	0000000003		本体	横浜町定倉庫 (定期倉庫)	ヨコハママフツリユウノウコ	天玉判製作所				
☐	福島工場	建物付置設備	0000000005		本体	排水設備	ハイスイセツビ	天玉判製作所	勝どき製作所	AAA22302	DD0000392	
☐	福島工場	機械及び装置	0000000006		本体	Aライン(減速対象)	エーライン	天玉判製作所	勝どき製作所	30231534	45553923	
☐	福島工場	機械及び装置	0000000007		本体	Bライン(減速対象)	ビーライン	天玉判製作所	勝どき製作所	30231534	45553923	
☐	東京本社	工具、器具及び備品	0000000008		本体	事務机	ワークデスク	天玉判製作所	コクト	CH-0201	R-100	
☐	名古屋支社	建物	0000000009		本体	名古屋ビル	ナゴヤビル	天玉判製作所				
☐	名古屋支社	建物	0000000009	001	本体	名古屋ビル (水主権)	ナゴヤビル ショキヨサイム	天玉判製作所				
☐	東京本社	建物付置設備	0000000010		本体	備え付けエアコン	ソナエツクエアコン	天玉判製作所	パナソニック	ABC12	AAA	
☐	名古屋支社	工具、器具及び備品	0000000011		本体	テーブル	テーブル	天玉判製作所				
☐	名古屋支社	工具、器具及び備品	0000000012		本体	会議室セット	カイクシツセット	天玉判製作所				
☐	東京本社	建物付置設備	0000000019		本体	エレベーター	エレベーター	天玉判製作所	日本エレベータ	83321	362	
☐	東京本社	車両及び運搬具	0000000020		本体	トラック	トラック	天玉判製作所	イス	A1123	1234	
☐	大阪支社	工具、器具及び備品	0000000024		本体	テーブル	テーブル	天玉判製作所	tableA	11121		
☐	福島工場	建物付置設備	0000000025		本体	排水設備(貴重品)	ハイスイセツビ(シランジョキョウサイ)	天玉判製作所	勝どき製作所	AAA22302	DD0000392	
☐	東京本社	工具、器具及び備品	0000000026		本体	会議室セット	カイクシツセット	天玉判製作所	オカムラ	kag0001	1	
☐	東京本社	工具、器具及び備品	0000000028		本体	テレビ会議システム	テレビカイクシツテム	天玉判製作所	シャープ	TV111	#11	
☐	福島工場	機械及び装置	0000000029		本体	フォークリフト	フォークリフト	天玉判製作所	トヨマツ	F100	3402934	
☐	福島工場	機械及び装置	0000000031		本体	結山県福祉(生査高圧油)	コウザンヨウキカイ	東京オフィス	トヨマツ	K182	57162	
☐	東京本社	土地	0000000032		本体	本社土地	ボンシャトチ	天玉判製作所	土地A			
☐	東京本社	船舶	0000000033		本体	運搬船	クンバンセン	天玉判製作所				
☐	東京本社	船舶	0000000033	001	部品	自動操縦装置	ジドウワウカンセンサチ	天玉判製作所				
☐	東京本社	船舶	0000000033	002	部品	操縦輪	コウヂリン	天玉判製作所				
☐	東京本社	船舶	0000000033	003	部品	舵機	カウヂキ	天玉判製作所				

移動 複製 変更 移動 分割 分割移動 減損計上

移動・処分を行った際、異動時の簿価を前月末簿価または当月末簿価のどちらで処理をするのか選択可能です。

i. 資産の移動

固定資産 1 件ずつの移動のほか抽出条件によりピックアップされた複数の資産を一括して移動することも可能です。移動処理を行った場合、該当の固定資産の移動情報を資産履歴マスタに保持します。

移動処理は、移動処理を行う事業年度の開始日から現在処理年月まで処理可能です。先日付での入力はありません。

ii. 資産の分割移動

分割移動では固定資産を任意の数で分割し、同時に資産名等の変更、按分後の数量や移動金額の調整ができます。按分や調整を一度の処理で完結でき、業務作業者の負担が軽減できます。

また、遊休休止の開始日、終了日は台帳ごとに設定することが可能です。

インボイス制度対応として、売却情報の管理項目に「事業者登録番号、請求書番号、請求書日付」を入力可能です。

5. 予測処理

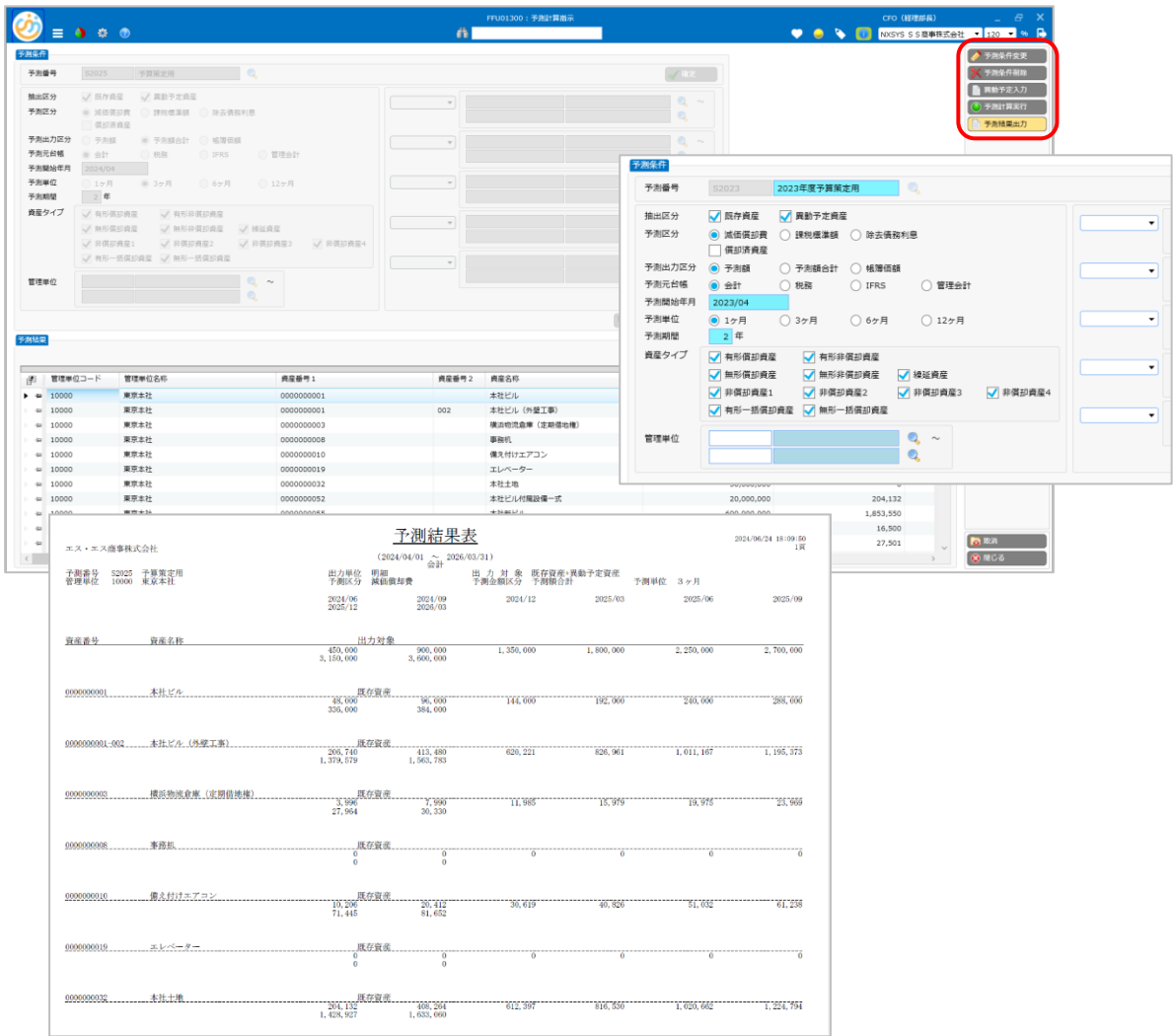
現在所有している固定資産の方法をもとに、減価償却費・課税標準額・除去債務利息の予測計算を行います。

また、異動予定を入力することで予定を考慮した予測処理を行うことが可能です。

異動予定として登録できる情報は以下のとおりです。

- 取得予定
 - 変更予定
 - 移動予定
 - 処分予定
- 遊休開始終了予定
 - 用途変更予定
 - 減損計上予定

これらの異動予定情報を実績データとして反映させることも可能です。



【項目名】	【設定内容】
抽出区分	既存資産と異動予定資産のうち、予測処理の対象とするものを選択します。
予測単位	1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月の中から選択します。
予測期間	予測単位により異なりますが、予測開始年月より最長 30 年分の予測を行うことができます。

6. 画面照会・帳票出力

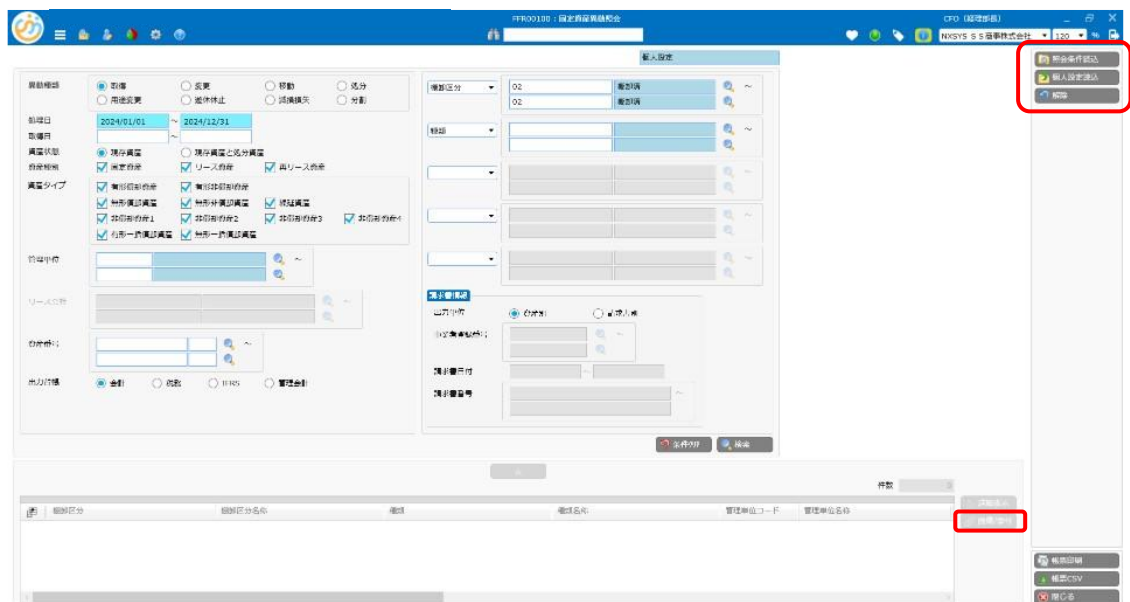
照会機能や帳票出力には、効率的に固定資産の情報を抽出できるよう様々な機能をご提供しています。

i. パーソナライズ機能

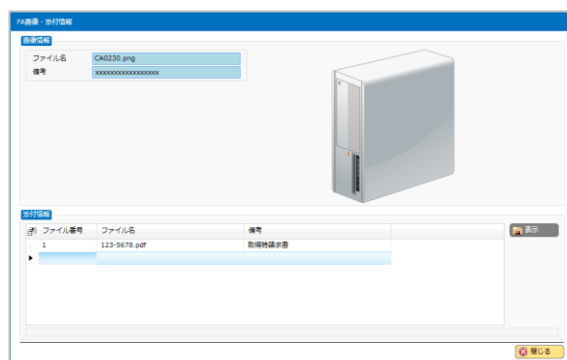
会社単位や個人単位で抽出条件を保存しておくことができる機能です。使用頻度の高い抽出条件を保存しておくことで、効率よく資産を照会・出力することが可能です。

ii. 表示項目変更

照会画面や帳票出力画面では、画面に表示されている標準的な項目を使用目的に合わせて、出力項目や並び順等自由に変更することが可能です。照会画面では画面に表示された状態を Excel や CSV ファイル等に出力するグリッド機能をご用意しています。また、資産データ毎に紐づけた添付ファイルや画像ファイルを参照することが可能です。

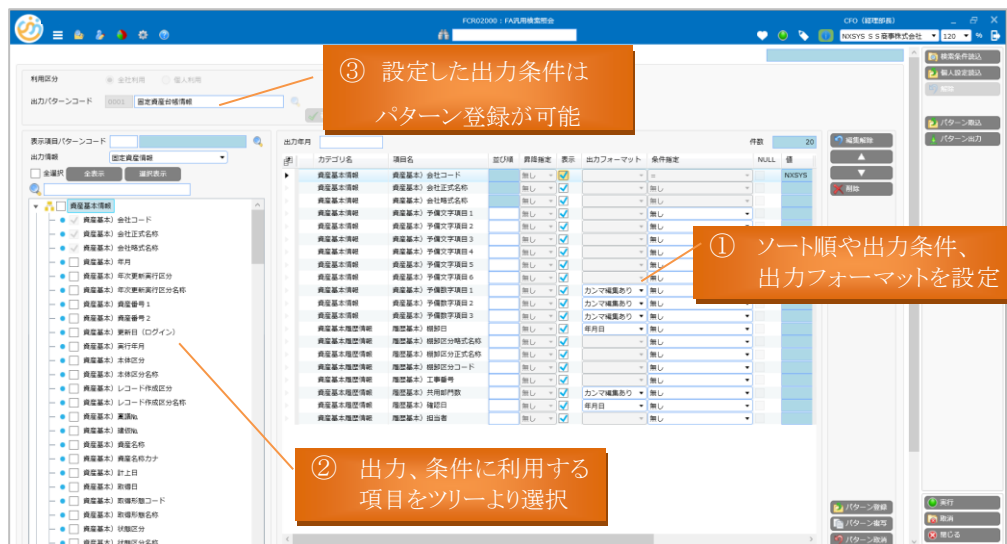


画像/添付情報

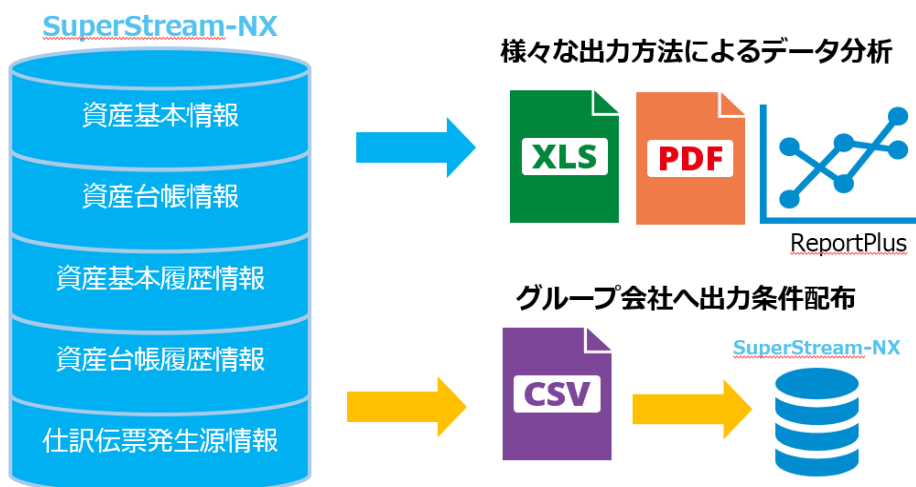


iii. FA 汎用検索照会

出力項目、出力条件並び順等を任意選択し資産情報を照会可能。グリッド機能で Excel 出力、Pivot、ReportPlus 機能を利用したデータ分析など可能。また、登録した出力条件は、グループ会社への連携も可能です



- ・登録可能な項目は500項目までとなります。
- ・会社コードの条件値はログイン会社固定となります。



iv. 過去帳票出力

過去のある時点での固定資産情報をもとに帳票を出力する機能です。以下の帳票が対象となります。

- ・固定資産棚卸一覧
- ・減価償却履歴表
- ・固定資産増減表
- ・固定資産異動増減内訳表
- ・除去債務増減表
- ・別表十六
- ・減価償却費配賦結果表
- ・減価償却計算明細表
- ・固定資産台帳
- ・固定資産台帳(詳細)
- ・減損附属明細表
- ・別表十六内訳表

7. 申告書

以下の申告書類を標準機能としてご提供しています。

別表十六は、決算後の法人税申告における別表十六を作成します。

別表十六内訳表は、内訳の金額を確認したい場合に確認することができます。また、前期繰越超過額・翌期繰越超過額の調整前・調整後の金額確認も可能です。

償却資産税申告書は、1 月に市区町村に対して行う償却資産申告の課税台帳・種類別明細書、eLTAX 用の電子申告データの出力が可能です。

- ・償却資産税申告書
- ・電子申告データ作成 (eLTAX)
- ・別表十六(一)定額法
- ・別表十六(二)定率法
- ・別表十六(三)生産高比例法
- ・別表十六(四)リース期間定額法
- ・別表十六(六)繰延資産
- ・別表十六(七)少額減価償却資産
- ・別表十六(八)一括償却資産
- ・別表十六内訳表(一)定額法
- ・別表十六内訳表(二)定率法
- ・別表十六内訳表(三)生産高比例法
- ・別表十六内訳表(四)リース期間定額法
- ・別表十六内訳表(六)繰延資産
- ・別表十六内訳表(七)少額減価償却資産
- ・別表十六内訳表(八)一括償却資産
- ・償却不足調整レポート

[illegible]

《リース資産管理》

8. リース契約

i. リース契約登録・リース物件登録

リース契約の締結をした際、契約情報と物件情報(複数可)を入力します。

以下番号は半角英数の入力となり、契約番号1と2のみ半角カタカナの利用が可能です。

- ・契約番号1: 20桁まで
- ・契約番号2: 5桁まで
- ・物件番号1: 15桁まで
- ・物件番号2: 3桁まで

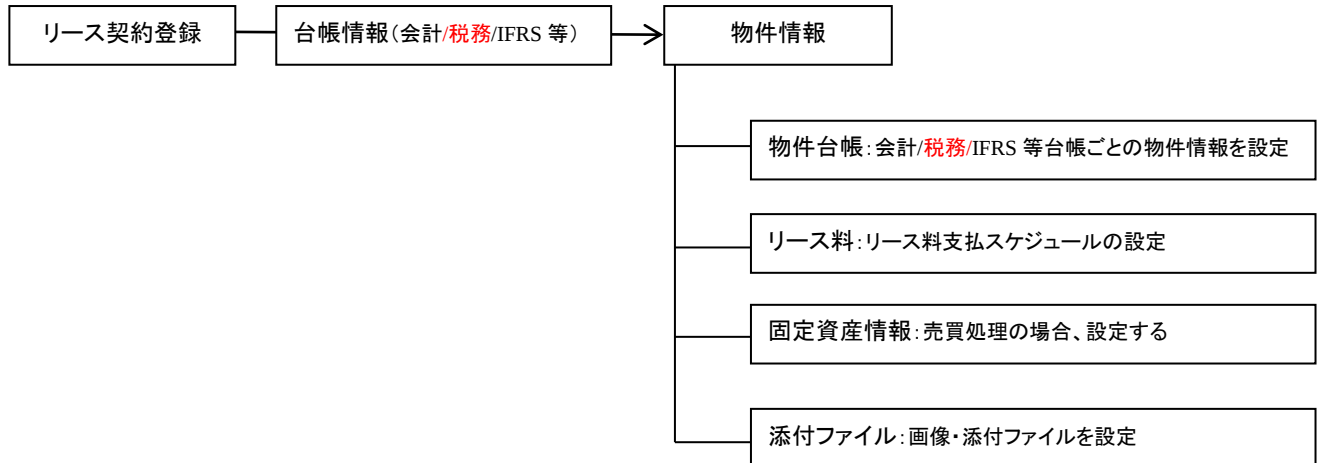
リース契約情報

契約台帳

物件情報

リース資産において、会計・IFRS 台帳以外にもユーザー任意の台帳を2通り管理することが可能です。
また、固定資産管理と同様、物件番号の自動採番機能をご提供しています。

リース契約登録イメージ



ii. リース料支払

物件ごとにリース料の支払情報を入力します。

月額リース料、支払開始年月、支払日、支払サイクル、支払回数、支払方法等を登録します。別途保守料の支払スケジュールも登録可能です。

インボイス制度対応として、リース情報や、支払情報の管理項目に「請求書番号、請求書日付」の入力可能です。
免税事業者へ支払が発生した場合の会計処理にも対応しております。仕訳連携、支払データ連携時には、「事業者登録番号、請求書番号、請求書日付」の連携も可能です。

リース料支払

物件情報

契約番号	TLR6043001	00000	リース期間	2024/04/30 ~ 2031/04/19	84 ヶ月
物件番号	00025		前払月数	0	
物件名称	トラクターHK348QHJYU		月額リース料	40,000	
			リース料総額	3,360,000	

支払情報

自動設定

支払スケジュール

支払開始年月	2024/04
支払日	27
支払サイクル	1 ヶ月毎
支払回数	1 回

支払方法

支払方法	05 F B 振込
振出日	

支払額

リース料	40,000
リース料税額	4,000
保守料	0
保守料税額	0

支払スケジュール

支払スケジュールNo.	前払区分	支払開始日	支払サイクル	支払回数	支払方法コード	支払方法名称	件数
1	前払以外	2024/04/30	1	84	06	口座引落	1

リース料合計 3,360,000 保守料合計 0

入力 確定

iii. リース取引分類

リース契約情報、物件情報、支払情報を登録すると、会計処理上の取引分類をシステムが自動判定し、判定結果と判定根拠が表示されます。リース取引分類は手入力にて変更することも可能です。

管理可能なリース契約は以下のとおりです。

- ・所有権移転外ファイナンスリース(売買処理)
- ・所有権移転外ファイナンスリース(賃貸借処理)
- ・所有権移転ファイナンスリース
- ・解約不能オペレーティングリース
- ・解約可能オペレーティングリース

取引分類判定			
会計	税務	IFRS	管理会計
複製先 ☐ 会計 ☒ 税務 ☒ IFRS ☒ 管理会計 複製			
判定条件			
代表物件名称	車両メンテナンス		
契約種類	一次リース		
物件数	2		
リース料総額(中解物件除く)	26,100,000		
リース料総額(中解物件含む)	26,100,000		
取得価額相当額	25,407,183		
リース契約金額区分	☐ 300万円以下		
中途解約可否	不可	割安購入選択権	無し
リース料前払後払	前払	特別仕様物件	該当しない
所有権移転条項	無し		
割引計算利率	1.100		
リース料総額割引現在価値	= 25,407,183		
見積現金購入価額計	= 0		
現在価値判定結果(9.0%)	999.999		
リース期間	60 ヶ月		
耐用年数	5		
現在価値判定結果(7.5%)	100.000		
利息相当額計算利率	1.100		
費用発生ベース計算利率	1.100		
リース取引分類			
取引分類(判定結果)	所有権移転外ファイナンスリース		
取引分類(借手判断)	所有権移転外ファイナンスリース		
消費税率切替区分	切替無し		
リース会計処理区分	☐ 売買処理 ☐ 賃貸借処理 ☒ 売買 & 賃貸借処理		
キャンセル 確定			

9. 帳票出力

以下のような帳票を標準機能としてご提供しています。すべての帳票は紙に出力できるだけでなく、CSV ファイルとして出力することが可能です。

- ・リース支払チェックリスト
- ・リース資産管理情報一覧

以下の帳票は、出力台帳の選択が可能です。(会計/IFRS/ユーザ1/ユーザ2)

- ・保守料支払予定表
- ・リース支払集計表

以下の帳票は出力台帳の選択が可能です。(会計/税務/IFRS/ユーザ1/ユーザ2)

- ・リース会計資料(支払リース料等)
- ・リース会計資料(減価償却費)
- ・中途解約物件明細表
- ・リース会計注記合計表
- ・リース債務内訳表
- ・リース料支払予定表
- ・リース支払スケジュール表
- ・リース物件明細表
- ・リース資産異動確認リスト
- ・リース増減一覧表(売買処理)
- ・リース増減一覧表(賃貸借処理)

《固定資産管理・リース資産管理共通》

10. 統合会計への仕訳連携

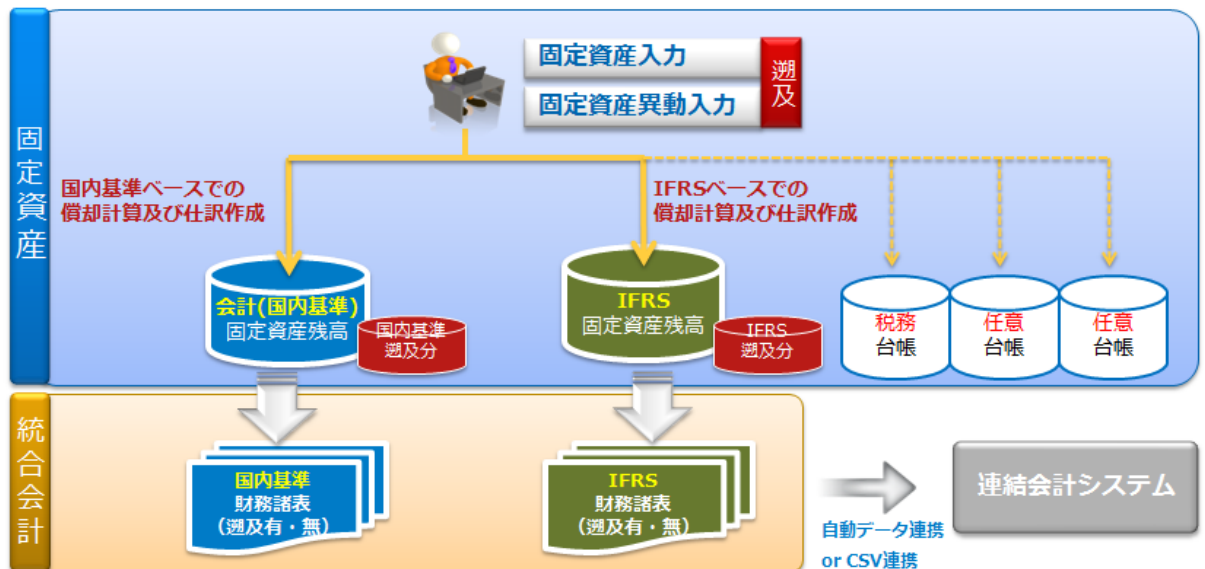
SuperStream-NX シリーズでは、SuperStream-NX を中核として各製品を連携させ、データを有効に活用することができます。

そのため、固定資産管理では、取得、移動、処分、減損損失などの固定資産に対する処理の発生に伴う仕訳データを作成し、NX 統合会計に引き渡すことができます。また、リース資産管理では、発生したリース料や保守料を月次費用として計上して NX 統合会計に引き渡したり、発生予定のリース料や保守料を支払予定データとして引き渡したりすることができます。

固定資産の国内基準台帳は、NX 統合会計の国内基準台帳に、固定資産の IFRS 台帳は、NX 統合会計の IFRS 台帳に各々仕訳連携します。

固定資産の仕訳は、国内基準、IFRS基準に連携し、リース資産の仕訳は、国内基準、共通、IFRS基準に連携します。

【統合会計への仕訳連携イメージ】



i. 固定資産仕訳データ作成

The screenshot shows the 'FFU00100: 固定資産仕訳データ作成' (Fixed Asset Transaction Data Creation) screen. The interface includes filters for accounting standards (Domestic Standard, IFRS), transaction types (Acquisition, Disposal, etc.), and a table of transaction data for various companies.

管理単位コード	管理単位名称	現在処理年月	償却済年月	会計償却費仕訳作成ステータス	IFRS償却費仕訳作成ステータス
10000	東京本社	2024/06	2024/05	作成済	作成済
20000	横浜工場	2024/06	2024/05	作成済	作成済
30000	大阪支社	2024/06	2024/05	作成済	作成済
40000	名古屋支社	2024/06	2024/05	作成済	作成済

ii. リース資産仕訳データ作成

FLU00100 : リース資産仕訳データ作成

CFO (経理部長)

NXSYS S S 富事株式会社 140

作成対象データ: ☒ リース料 ☒ 保守料

仕訳種別: ☒ 会計 ☒ IFRS

連結区分: ☒ 連結区分 ☐ 単体区分

作成区分: ☒ 月次集計仕訳作成 ☐ 当月仕訳集計作成

作成日付: 2024/06/25

非確定仕訳集計

iii. リース支払データ作成

FLU00500 : リース支払データ作成

CFO (経理部長)

NXSYS S S 富事株式会社 140

支払対象データ: ☒ リース料 ☒ 保守料

通常集計区分: ☒ 通常集計 ☐ 集計仕訳

集計作成区分: ☒ 月次集計仕訳作成 ☐ 当月集計集計作成

作成済支払予定日: 2024/05/10

支払予定日: 2024/06/25

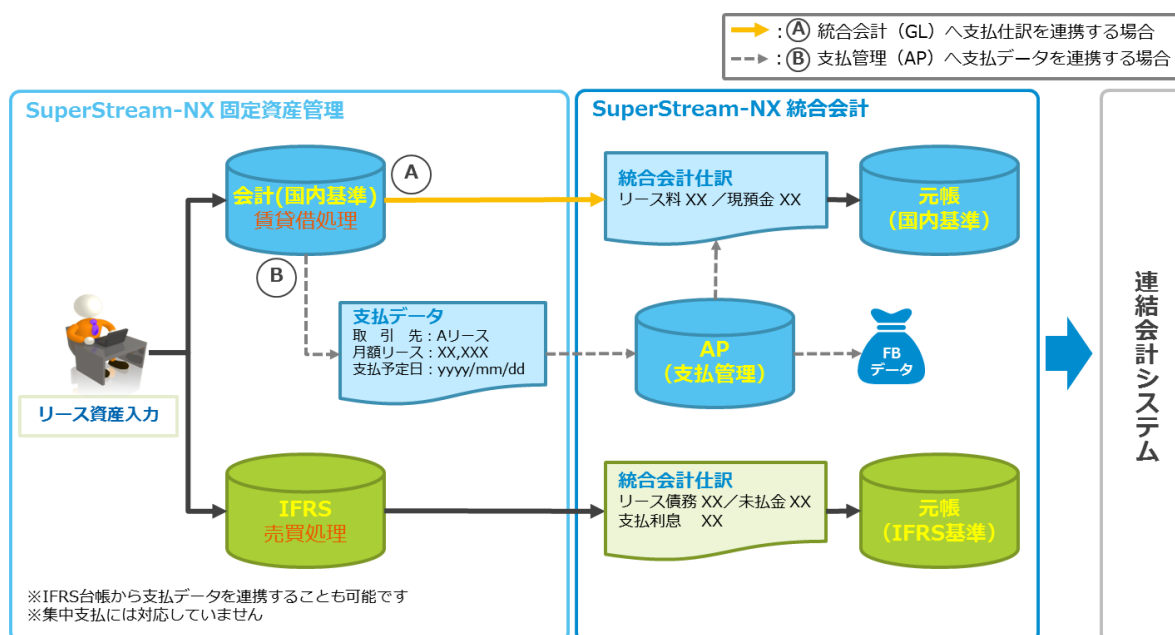
伝票日付: 2024/06/25

非確定支払集計

11. IFRS 第 16 号リース会計基準対応

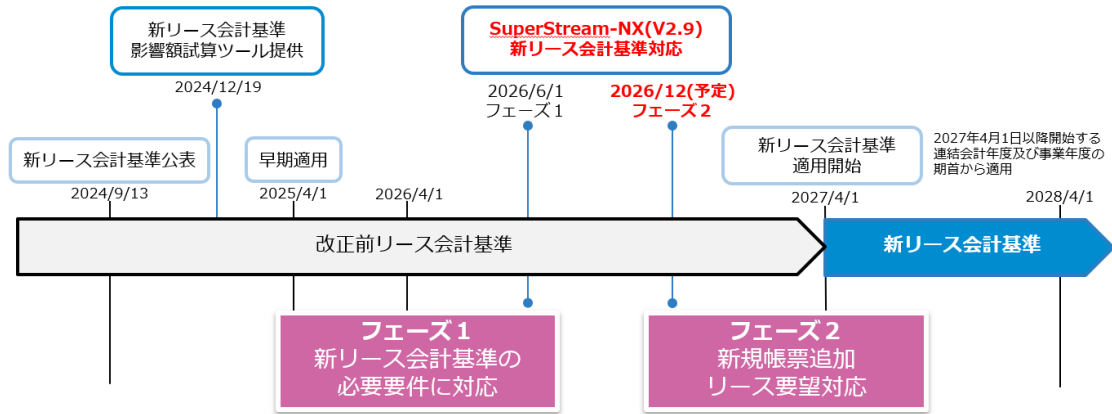
会計台帳(国内基準)は賃貸借処理、IFRS 台帳は売買処理など、台帳毎に異なるリース会計処理が選択可能です。
将来的には会計台帳にも使用权資産判定を利用した運用が可能です。

また、統合会計(支払管理)へ支払データを連携する際、連携元台帳が選択できます。



12. 新リース会計基準対応

SuperStream-NX 固定資産管理では、2026-06-01 版(V2.9)より2段階に分けて新リース会計基準へ対応します。
付随する新規帳票やその他リース機能についてはフェーズ2(2026年12月)にて対応予定です。



※現在開発中につき今後の開発過程において仕様や時期が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

FA 会社方針マスタに新リース会計適用開始日を登録することで新リース会計基準が適用されます。

また、少額資産の自動判定機能がございいます。契約単位での会計基準による判定を行い、少額リースの識別を自動化します。なお、判定に用いる金額基準は会社毎の方針に応じて設定可能です。

リース会計処理区分を物件単位に登録することが可能です。

そのため同一契約内で、リース料総額を独立価格の比率に基づき、「リースを構成する部分(リース)」を売買処理、「リースを構成しない部分(サービス)」を賃貸借処理としてそれぞれ登録できます。

「該当する」にチェックを入れますと、「保守契約情報」や「固定資産情報」の設定ができなくなります。

また、残価保証額の設定がある所有権移転外ファイナンスリースについて、任意の残存価額が設定できます。

物件台帳は「会計／税務／IFRS／ユーザ1／ユーザ2」それぞれ入力できる為、オペレーティングリースは会計は売買処理、税務は賃貸借処理と分けて登録いただけます。

【会計台帳】

物件台帳

会計 税務 IFRS 管理会計

複写先 ☐ 会計 ☐ 税務 ☒ IFRS ☒ 管理会計 複写

リース情報

耐用年数 2

月額リース料 300,000

リース料総額 7,200,000

見積現金購入価額 0

維持管理費控除 ☐ 控除する ☒ 控除しない

維持管理費相当額

残価保証有無 ☐ 有り ☒ 無し

残価保証額

備考1 備考2

仕訳情報

リース仕訳パターン 1000 通常パターン

管理部門 19900 東京本社共通A

固定資産配賦パターン

リース会計処理区分 ☒ 売買処理 ☐ 賃貸借処理

科目情報 機能3-D

キャンセル 確定

【税務台帳】

物件台帳

会計 税務 IFRS 管理会計

複写先 ☐ 会計 ☐ 税務 ☒ IFRS ☒ 管理会計 複写

リース情報

耐用年数 2

月額リース料 300,000

リース料総額 7,200,000

見積現金購入価額 0

維持管理費控除 ☐ 控除する ☒ 控除しない

維持管理費相当額

残価保証有無 ☐ 有り ☒ 無し

残価保証額

備考1 備考2

仕訳情報

管理部門 19900 東京本社共通A

固定資産配賦パターン

リース会計処理区分 ☐ 売買処理 ☒ 賃貸借処理

機能3-D

キャンセル 確定

各帳票で「会計／税務／IFRS／ユーザ1／ユーザ2」と出力台帳を選択し、帳票出力が可能です。

基準日 2026/07/03

会計処理 ☒ 全て ☐ 売買処理 ☐ 賃貸借処理

契約形態別出力 ☐ する ☒ しない

レポート種類 リース会社別

対象年月

契約形態

リース会社

管理単位

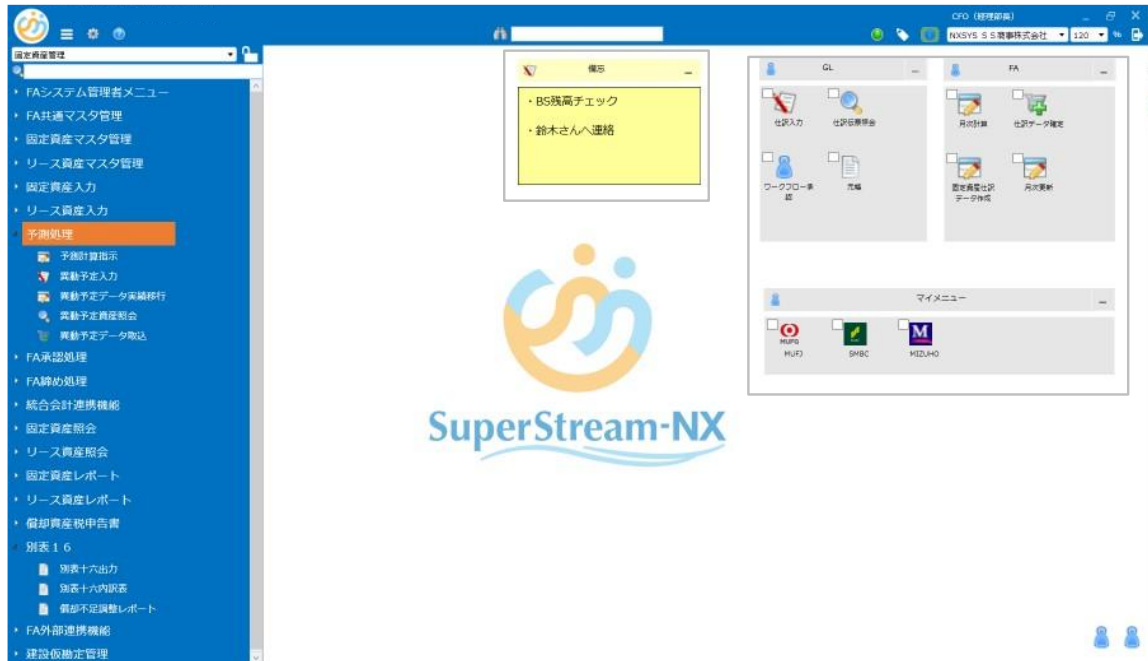
出力台帳 ☐ 会計 ☐ 税務 ☒ IFRS ☐ 管理会計

13. マイメニュー、マイメモの登録

SuperStream-NX のメイン画面に、オリジナルのメニュー一覧やメモ情報を作成できます。また、SuperStream-NX の機能に限らず、お使いの PC のアプリケーションや指定した URL へのショートカットが登録できます。

マイメニューは 12 件まで、マイメモは 6 件まで登録できます。

【メイン画面】



14. Excel レポート

グリッドのデータを、グリッドの見た目通りに出力します。出力設定メニューでは Excel レポートのタイトル設定、ページングの設定が行えます。グリッドの任意の場所を右クリックし、表示されるメニューから「PDF 出力」、「Excel 出力」または「CSV 出力」を選択します。また、画面上に表示切替項目を持つグリッド右クリックメニューは「Excel 出力(全て)」、「CSV 出力(全て)」の選択も可能です。

ユーザーID	ユーザー名称	ユーザー種別	デフォルト取引通貨	メールアドレス1
100101	佐藤 一郎	初期状態に戻す		satou_ichirou@superst
100102	鈴木 二郎	元に戻す		suzuki_jirou@superstre
100103	大山 弥太郎	やり直し		yatarou_ooyama@supers
100104	田中 四郎	コピー		tanaka_shirou@supers
100105	渡辺 五郎	Excel 差込		watanabe_gorou@supers
100106	伊藤 六郎	出力設定		itou_rokuro@superstr
100107	山本 七郎	PDF出力		yamamoto_shichirou@s
100108	中村 八郎	Excel出力		nakamura_hachirou@s
100109	小林 太郎	ReportPlus		kobayashi_tarou@supe
100110	斎藤 九郎	ReportPlus初期化		saitou_kyuuro@super
100111	加藤 十郎	CSV出力		katou_jyuuro@supers
100201	吉田 総一郎			yoshida_souichirou@su



15. Pivot Report

ピボットレポート機能では、グリッドに表示されているデータをクロス集計することができます。ピボットレポート機能は各種照会画面にてご利用頂けます。作表したデータは EXCEL へデータ出力可能 です。

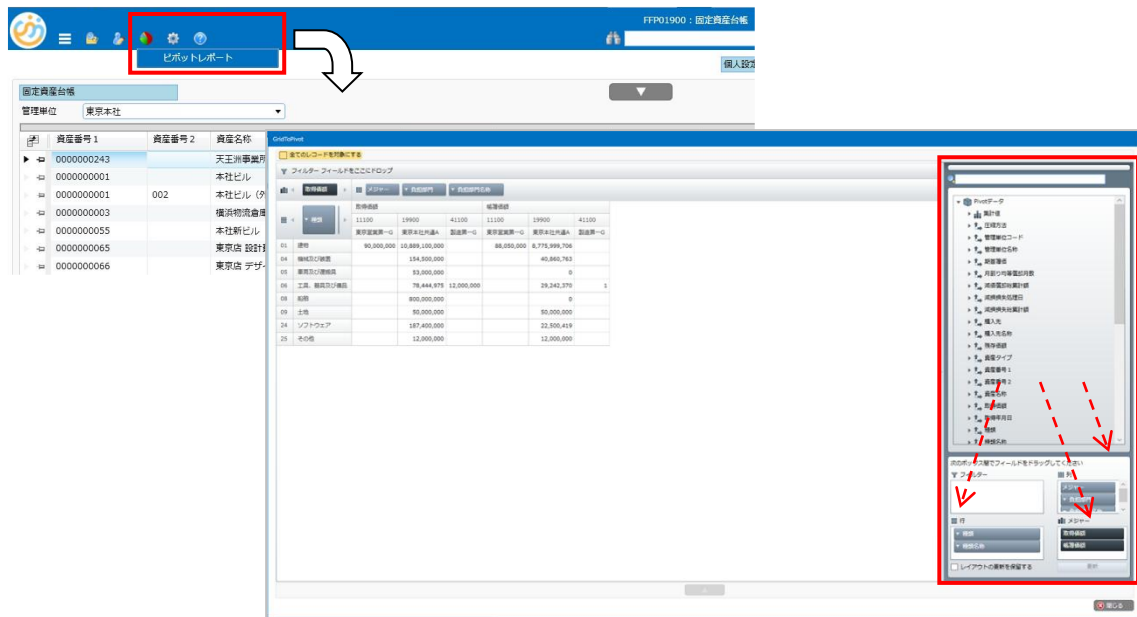
対象機能:別表十六内訳表、減価償却履歴表、除去債務資産一覧表、除去債務利息計算表、

減価償却費配賦結果表、減価償却計算明細表、固定資産台帳、固定資産照会、固定資産異動照会、

異動予定資産照会、予測計算指示、建仮明細一覧表、リース物件明細表、リース料支払予定表、

中途解約物件明細表、リース料支払スケジュール表、リース債務内訳表、リース物件配賦結果表

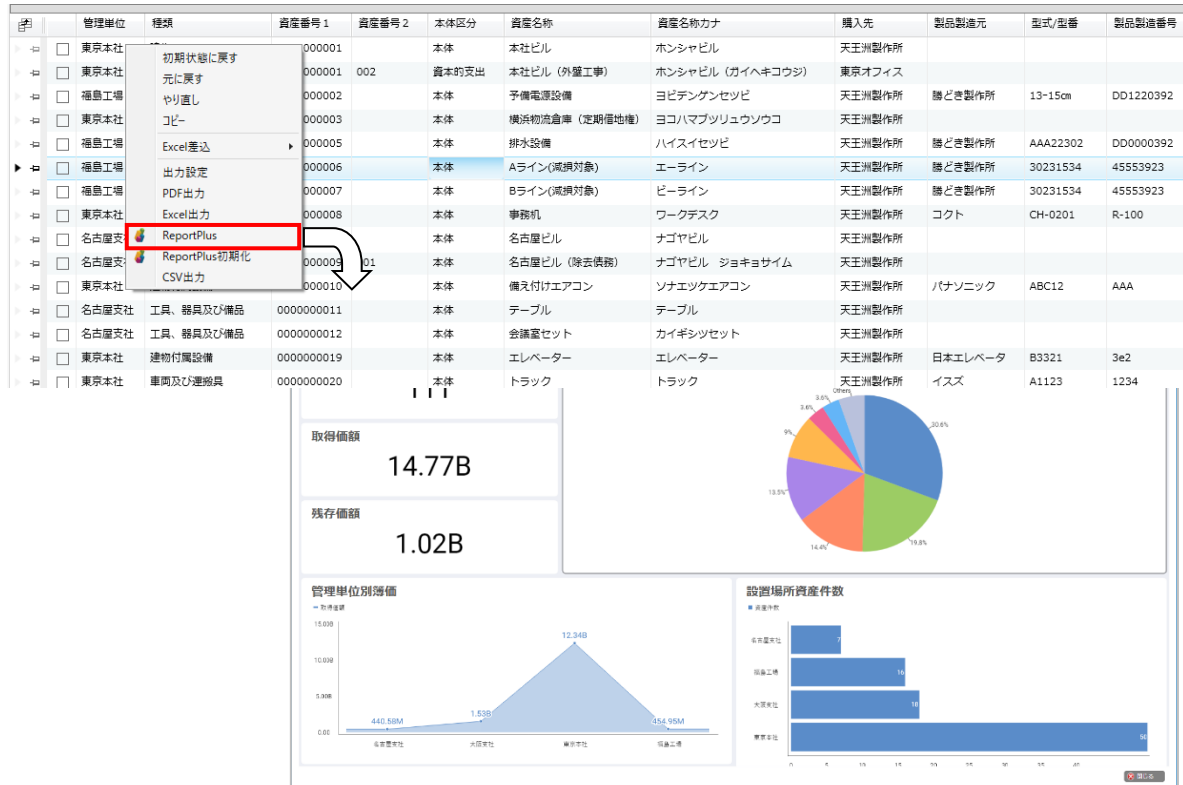
リース契約照会、リース物件異動照会



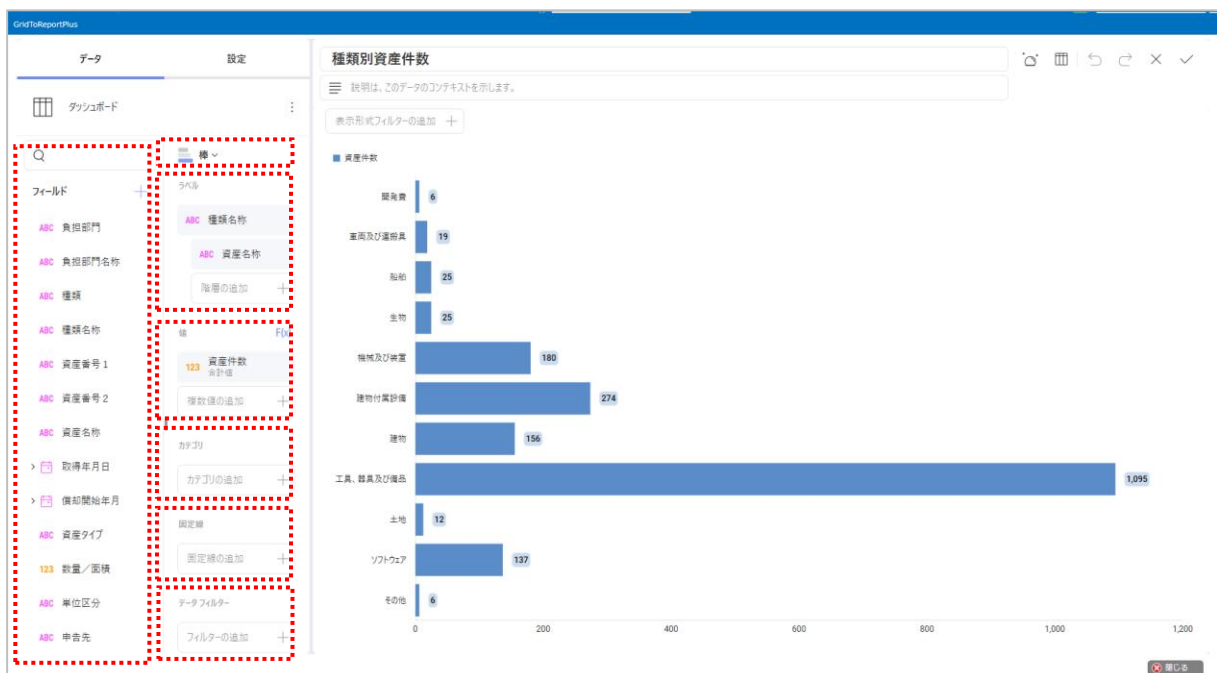
16. ReportPlus

ReportPlus 機能では、各グリッドに表示されているデータをグラフィカルにチャート表示する機能です。ウィジェットを組み合わせてオリジナルのダッシュボードを作成することができ、簡易的な BI ツールとして利用可能です。作成したダッシュボードは画像としてエクスポートすることもできます。

《例：固定資産異動入力》



＜ReportPlus ダッシュボード作成画面＞



VI. 建設仮勘定管理オプション

建設仮勘定管理オプションでは、建設中の建物や構造物、検収中の機械やソフトウェアなど完成前の有形固定資産に関する稟議情報や現物管理を行い、完成後に固定資産やリース資産、費用へ振替えることができます。

また、建仮金額に応じて統合／配賦や指定した数量に応じた分割も行えます。

インボイス制度対応として、リース情報や、支払情報の管理項目に「請求書番号、請求書日付」の入力可能です。免税事業者へ支払が発生した場合の会計処理も対応可能です。仕訳連携、支払データ連携時には、「事業者登録番号、請求書番号、請求書日付」の連携可能です。

1. マスタ関連

会社方針マスタで、建設仮勘定の仕訳を作成する際に摘要に表示する事項を設定することができます。

また、以下のような事項も設定します。

- ・振替依頼機能(メール配信)
- ・建仮番号自動採番
- ・建仮仕訳作成(費用部門・摘要)

2. 建仮明細入力

建仮明細入力では、建仮の新規作成および変更、削除、振替依頼、振替依頼の取消の処理をおこなうことができます。

《建仮明細入力(稟議)》

《建仮明細入力(建仮)》

【項目名】	【設定内容】
稟議	稟議 No、稟議タイトル、申請日、申請者、決裁日、決裁者、品名、申請金額、数量、単位、部門、購入理由、メモ1～5
建仮	建仮区分(固定資産・費用・リース資産)、建仮名称、建仮登録日、請求情報など
固定資産	本体区分、状態区分、種類、構造/用途、細目、期中取得、償却方法、資産タイプ、耐用年数、償却率、月割り均等償却月数、設置場所、申告先、FA 機能コード、画像、
費用	費用勘定科目、費用補助科目、会計機能コード1～4、会計プロジェクトコード
リース契約	契約番号、契約日、リース会社、契約形態、契約種類、リース期間、前払有無、前払月数
リース物件	資産科目、設置場所、製品製造元、耐用年数、月額リース料、リース料総額、見積現金購入価額、残存保証有無、残価保証額、FA 機能コード、画像など

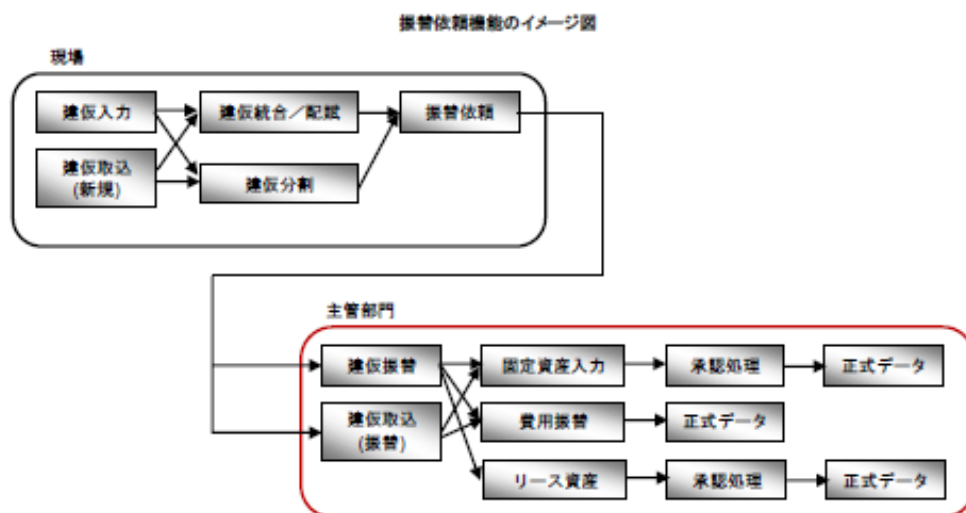
3. 建仮異動データ取込

建仮異動データ取込は、上流システム(購買管理・支払管理)などから、建仮データ(CSV ファイル)を取込可能です。取込可能な異動種類は、新規登録(建仮計上)、固定資産振替、費用振替の3種類です。

画像や証憑ファイルの取込も可能です。

4. 建仮振替入力

建仮依頼機能により、建仮入力を行った現場担当から任意のタイミングで、主管部門担当に振替をおこなうように依頼メールを送信することができます。メールを受け取った主管部門担当では、情報の補てんや修正後本勘定に振替可能です。



《建仮振替入力検索結果》

[illegible]

《建仮振替入力(費用)》

借方		貸方	
費用勘定科目	57800 (製)修繕費	建仮勘定科目	10200 現金
費用補助科目		建仮補助科目	
費用部門	41100 製造第一-G	建仮部門	12100 技術第一-G
事業区分	0000 共通	事業区分	
商品	0000 商品共通	商品	
地域	J310 関東エリア	地域	
プロジェクト	B112 新規ブランドプロジェクト	プロジェクト	

【項目名】	【設定内容】
新規作成	建仮の新規作成をおこないます
変更	建仮振替入力検索結果のうち、選択した建仮の変更をおこないます。複写もできます
統合／配賦	建仮金額に応じて統合／配賦をおこないます
分割	指定した数量に応じて分割をおこないます
削除選択	建仮振替入力検索結果のうち、選択した建仮の削除をおこないます
編集解除	編集内容を解除します

建仮統合／配賦

登録されている建仮データを、建仮金額に応じて統合／配賦することができます。「N:1」「1:M」「1:1」でも配賦を行うことができます。「N:1」の配賦を実行すると、建仮データの統合を行うことができます。

建仮データの配賦／統合を示します。

1.内製資産の場合の配賦(統合)

建仮名	金額		建仮名	金額
4月材料	200,000	N:1		
4月人件費	100,000			
5月材料	300,000			
5月人件費	200,000			
6月材料	400,000			
6月人件費	200,000		機械装置	1,400,000

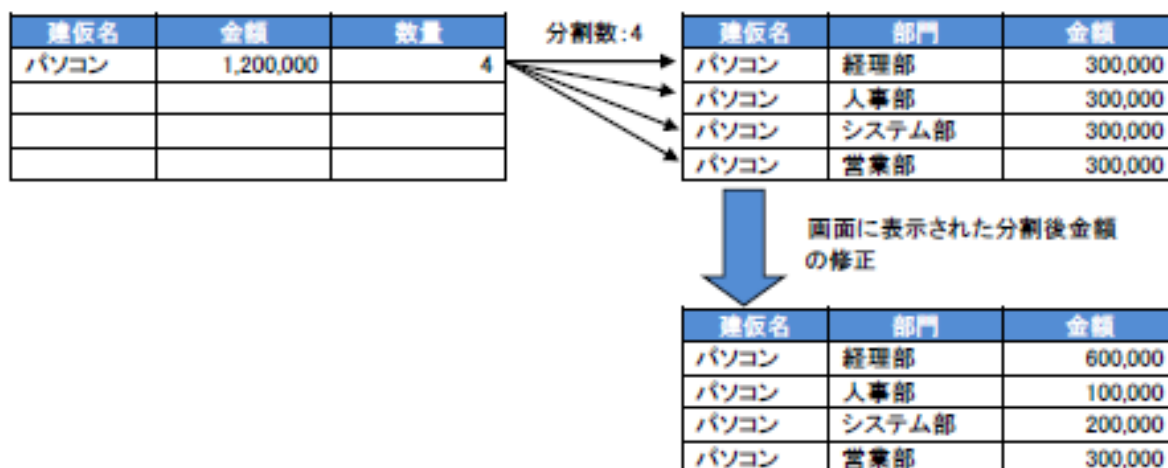
2.建屋工事の場合の配賦

建仮名	金額		建仮名	金額		建仮名	金額
設計費用	400,000	1:N	基礎工事	289,000	N:M	基礎工事	276,000
基礎工事	200,000		建屋工事	867,000		建屋工事	826,000
建屋工事	600,000		電気工事	144,000		電気工事	138,000
電気工事	100,000		諸経費	40,000			
諸経費	40,000		値引き	-100,000			
値引き	-100,000						

建仮分割

登録されている建仮データを、指定した数量に応じて分割します。分割後の金額を修正することができます。

まとめて購入した場合の分割



5. 建仮仕訳データ作成

建仮仕訳データ作成では、建設費用振替仕訳を NX 統合会計へ引き渡します。

借方		貸方	
費用	1,000,000	建設仮勘定	1,000,000

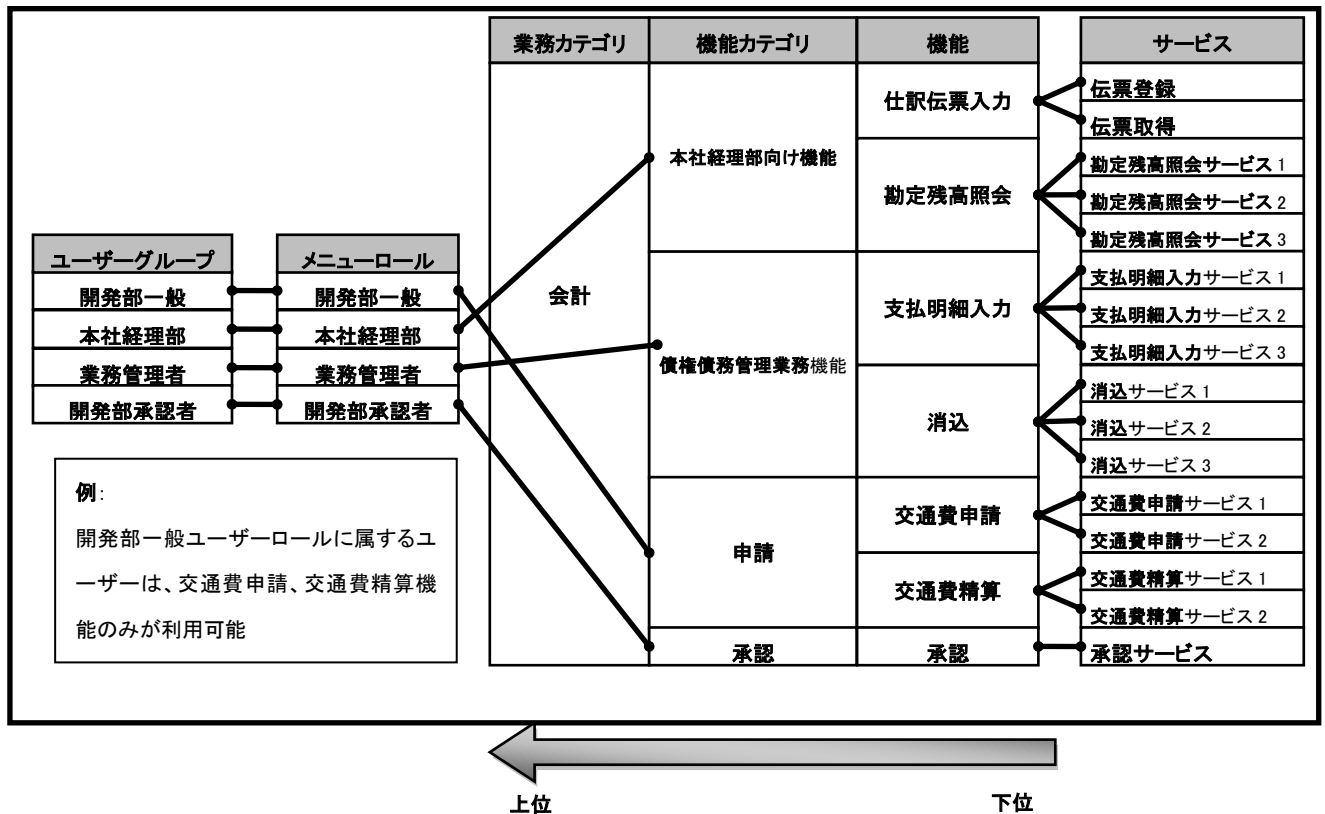
費用振替によって設定される勘定科目の例

VII. SuperStream-NX 共通設定について

1. アクセス権限の設定

SuperStream-NX では、アプリケーション内の機能やメニューへのアクセス許可は、「ユーザーグループ単位」で付与します。ユーザーグループは、同じ業務権限を持つユーザーで構成されています。ユーザーをユーザーグループに追加すると、そのユーザーグループに割り当てられているすべてのアクセス許可、およびユーザー権限がユーザーに付与されます。また、カテゴリ名称の変更や業務に沿ったメニューの組合せが可能です。(マイメニュー)

アクセス権限基本概念図(イメージ)



ユーザーグループに対するセキュリティでは、会計業務に対する権限、使用可能な科目・部門の設定および使用可能なメニューの設定を行います。ユーザーグループに対してユーザーIDを紐付けることで、SuperStream-NXにログインする場合に使用するユーザーIDへのセキュリティ権限の付与を実現します。これらのセキュリティを組み合わせることでユーザーのセキュリティを細かく管理することができます。

ユーザーマスタ編集画面

ユーザーマスタ編集画面のスクリーンショット。画面にはユーザーID、パスワード、ユーザー名、有効期限、ユーザー権限、言語コード、デフォルト取引通貨、メールアドレス、所属会社、社員、所属部門、ユーザーグループ、処理対象本支店、代理入力対象部門、モバイル利用区分などの設定項目が表示されています。

2. FA ユーザーグループマスタ(役割マスタ)の設定

FA ユーザーグループマスタ登録において、他ユーザー登録資産の参照権限、他部門資産の異動権限、および部門の参照権限を設定します。

・他ユーザー登録資産の参照権限

- 不可: 他ユーザーが登録した資産の変更入力不可
- 可能: 資産の登録ユーザーによらず、変更入力可能

・他部門資産の異動権限

- 自部門のみ異動可: 自分の所属する部門内資産のみ異動入力可
- 他部門資産の異動可: 全部門の資産の異動入力可

・部門の参照権限

- 指定した部門セキュリティコード内の部門のみ入力および出力可

『他部門資産の異動権限』と『部門の参照権限』の関連

